

The International Seminar on Investment Casting 2017

ISIC-Tokyo2017



ISIC-Tokyo2017 講演者、参加募集に関する件

ISICは精密鑄造（ロストワックス）業界の伸長を祈願して、アジア地域の市場と技術の情報交換の場として1999年から国際交流の場を提供してまいりました。

日本鑄造協会（以降JFSと略します）は第9回精密鑄造国際セミナーISIC-Tokyo 2017を2017年9月13日（水）と14日（木）に世界各国の市場動向と技術開発動向のセミナーを開催し、9月12日（火）と15日（金）はセミナー参加の方々を対象にした精密鑄造工場の見学会をご用意させていただきます。

本セミナーには世界各国の精密鑄造の著名な方々に講演いただき、欧米、中国、インド、台湾、韓国から130名の関係者の参加を見込んでおります。

皆様のご参加を切に祈願しております。

－問合せ先－

（一社）日本鑄造協会

住所：〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会 501

横田宛 TEL: 03-3431-1375 FAX: 03-3433-7498

E-mail: yokota@foundry.jp

1. 開催日: 2017年 9月13日(水)と14日(木) セミナー、懇親会
9月12日(火)と15日(金) 工場見学
2. 場所: 建築会館ホール 〒104-8414 東京都港区芝5丁目26番20号 Tel: 03-3456-2051
3. 受付: 9月13日(水) 9:15～
4. 講演: 9月13日(水)～14日(木)
 - 1) 市場動向(M1～M8) 8講演
 - 2) 技術動向(T1～T18) 18講演 合計26講演

・同時通訳は日本語⇒英語、中国語 及び 英語⇒日本語、中国語を準備しております。
5. パネル展示 9月13日(水)～14日(木) 会場にて
約20社の最新技術関連のパネルとカタログ展示コーナーもあります。
6. 懇親会:
 - 日時 : 9月13日 17:00～19:00 立食方式
 - 場所 : 笹川記念会館
〒108-0073 東京都港区三田3-12-12 Tel: 03-3454-5062
7. 工場見学

9月12日(火) Aコース : キングパーツ 株式会社 ～ 株式会社 北川鉄工所
(集合場所 9:40 JR西日本新幹線 福山駅 改札口 解散予定は同左で16:00です)

9月15日(金) Bコース : JUKI 会津 株式会社
(集合場所 9:45 JR東北新幹線 郡山駅 改札口 解散予定は同左で16:00です)

本コースは、日本を代表する名城の会津城(鶴ヶ城)を見学後に昼食になります。
2コースとも専用バス(昼食付)を手配しています。(A・B両コースの見学も可能です)
募集人員が過多の場合は70名(先着順)にて打ち切りとさせていただきます。
見学要望が10名以下の場合は中止になる可能性もあります。
工場見学は「相互受入」「受入先に見学の拒否権あり」の原則をご理解願います。
「秩序ある見学」の為に当日見学の際の注意事項を書いた書面に署名をお願いしますので、
ご承知おきください。
8. 参加関連 1)～3) 広告関連 4) 5) の費用
別紙添付の申込書をご参照願います。
 - 1) セミナー参加費 48,000円/人 …… 講演者は無料です。
 - 2) 懇親会参加費 10,000円/人 …… 講演者も有料です。
 - 3) 工場見学参加費 15,000円/人 (昼食代込) (A・B両コースの場合は¥30,000です)
 - 4) パネル出展費用 40,000円/小間
展示機には、カタログ、サンプルも設置可能です。
 - 5) 予稿集への広告(カラー) A-4 全面: 30,000円 A-4 半面: 15,000円
9. 講演者、参加者(セミナー/工場見学)、講演者、広告出展者へのスケジュールに関するお願い
 - 1) 講演者
 - ①講演者の演題とその要約 経歴(写真付)の提出期限 2月28日 締切
 - ②講演者の発表論文と発表原稿の提出期限 5月31日 締切
 - ③講演者の発表資料(PPT)と自己紹介の提出期限 6月30日 締切
 - ④懇親会(セミナー後)の参加希望者の申込期限 6月30日 締切
 - ⑤工場見学希望者の申込期限 6月30日 締切

2) セミナー参加者

- ①セミナーとその後の懇親会への参加の申込期限 6月30日 締切
- ②工場見学希望者の申込期限 6月30日 締切

3) 広告関係

- ①予稿集への広告出展希望者の申込期限 6月30日 締切
- ②パネル出展、カタログ展示希望者の申込期限 7月31日 締切
- ③パネル出展のパネル原稿、カタログ及びサンプルの提出期限 8月20日 締切

10. その他

- 1) セミナーも 工場見学も ホテル等の宿泊先紹介は受付けていませんので、皆様個別にて手配願います。
- 2) 参考として、下記に講演予定を示します。
現在調整中の為、一部変更になる可能性があることをご了承願います。

ISIC-Tokyo 2017 講演内容						
1. 現在、実行員会で講演候補者と下記内容を交渉中です。						
2. 下記以外の内容での講演を ご希望の方は 日本鑄造協会 横田 yokota@foundry.jp 宛に、お問合せ願います。						
3. 講演内容とスケジュールは決定後、連絡いたします。下記内容は交渉途中で変更になる可能性があることをご了承願います。						
月/日	Code	地域	テーマ	Speaker	Company	
9/13	M1	世界	市場動向	Mr.Ron Williams	EICF	
	M2	欧州	市場動向		(Blayson Olefines Ltd)	
	M3	北米	市場動向		Investment Casting Institute	
	M4	日本	市場動向	笠原 康正	(株)北川鉄工所	
	M5	中国	市場動向	D. Zhigang Lu	Tinghua University	
	M6	韓国	市場動向	Mr.O.K. Han	Chunji Corporation	
	M7	台湾	市場動向	Mr.Juang, Shuei-Wan	Taiwan Foundry Society	
	M8	インド	市場動向	Mr.Deepan M. Dave	DMD Technologies LLC	
	T1	日本	【基調講演】航空機エンジンに使用される材料とそのトレンド	Mr.Seiki Hirata	IHI	
	T2	UK	パターンワックスの欧州での技術トレンド	Mr.Phil Hancock	Blayson Olefines Ltd	
	T3	US	FastFormは注入されたパターン滞留時間を改善する	Dr.Gavin Dooley	REMET Corp.	
	T4	US	水溶性ワックス専用溶解設備の開発	Mr.Aaron Phips	MPI	
	T5	日本	3DPでの迅速セラミック中子の開発	川原彰広	(株)ノリタケカンパニーリミテッド	
	T6	チェコ	数値シミュレーションソフトウェアに必要なセラミックスフォームフィルタの特性	Mr.Ladislav Tomek	Lanik s.r.o.,Czech Republic	
	9/14	T7	US	シェルビルディング用セラミックス原料:特性評価、応用、新規開発	Mr.Thomas Krumei	Imerys
		T8	US	高性能スラリーのアルミノケイ酸塩耐火物への影響 - 技術的および経済的効果	Mr.Wendell P. Welsch	Ransom & Randolph (R&R)
		T9	日本	シェル鑄型の高温強度特性	Mr.Yousuke Saito	妙中鋳業(株)
		T10	UK	造型と切断仕上げ作業の自動化	Mr.Jim Byrne	V/A Technology Ltd.
T11		UK	大型精密鑄造品の生産技術	Mr.James Collings	CTI	
T12		韓国	産業用ガスタービン部品の生産技術開発	Mr.Byung-Moon Chang	Korea Lost Wax	
T13		日本	精密鑄造における湯廻り不良低減の為の鑄造シミュレーション活用技術開発	石田一生	JUKI会津(株)	
T14		US	生産管理プロジェクト	Mr.Nipendra P. Singh	S&A Consulting Group	
T15		中国	ワックスパターンの開発とガスタービンブレードの寸法制御	Mr.Hong Zeng	Dongfang Turbine Co.,Ltd	
T16		台湾	調整中	調整中	調整中	
T17		日本	二相流解析による鑄造欠陥の予測	澤田康弘	大同特殊鋼株式会社	
T18		日本	3DPを応用した迅速鑄物製造技術開発	Mr.Yoji Ishii	(株)キャストム	

11. 各種申込書 (添付ご参照) 個々に必要費用も明記してありますのでご確認ください。

- ①ISIC-Tokyo 2017 申込書 講演会、懇親会、工場見学会用申込書です。
- ②予稿集へ掲載の広告の申込書
- ③パネル展示申込書

にて申込願います。

申込先: (一社) 日本鑄造協会 E-Mail: seminar@foundry.jp

・10項の内容以外で、講演を要望される方は横田 yokota@foundry.jp へメールでご確認願います。

ISIC-TOKYO 2017 申込書 ①

2017年 月 日

一般社団法人 日本鑄造協会 御中

参加費を添えて下記 申し込み致します。

会社名	和文 英文			
所在地	和文 英文			
連絡先	Tel:	Fax:		
	E-mail:			
参加者名		氏名	所属・役職名	懇親会 見学会
	和文 英文			A, B, A+B
	和文 英文			A, B, A+B
	和文 英文			A, B, A+B
参加費	講演会参加費	会員 非会員 海外参加者	人 × @48,000= 人 × @100,000= 人 × @48,000=	円 円 円
	懇親会参加費		人 × @10,000=	円
	工場見学会費	Aコース	人 × @15,000=	円
		Bコース	人 × @15,000=	円
		A+Bコース	人 × @30,000=	円
		(合計)	円	
送金方法	現金書留	銀行振込(月 日頃振込)		
※入金		※参加証発行		

- 1) 申込みは郵送、Fax: 03-3433-7498 または E-mail: seminar@foundry.jp にてお願い致します。
- 2) 送金方法はいずれかに○印を付して下さい。銀行振込の場合は下記宛にお願い致します。なお振込み予定日もご記入下さい。
みずほ銀行 神谷町支店 普通預金 100022 一般社団法人日本鑄造協会
- 3) 講演会は定員110名になり次第締め切らせて頂きますので早めにお申込み下さい。
(講演者の講演会参加費用は無料です)
- 4) 懇親会参加の方は「懇親会」の欄に○印、不参加の方は×印をご記入下さい。
- 5) 工場見学会に参加される方は見学会の欄の希望グループA B A+Bのいずれかに○印を付けてください。
新幹線の最寄駅(福山9:40 郡山9:45)集合とし、専用バスにて工場へ向かいます(定員各コース70名)。
最寄駅は双方JR新幹線で Aコースが西日本の福山駅 Bコースが東北の郡山駅です。
講演会参加の方を優先申込とさせていただきます。また、見学は相互公開と受入先に拒否権ありを原則とし、秩序ある見学の為に注意事項書に当日ご署名をいただきます。
- 6) 全ての申込み期限は、2017年6月30日(金)です。
- 7) ※印欄はJFS(協会)にて記入しますので空欄にてお願い致します。

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8機械振興会館501
一般社団法人 日本鑄造協会

Tel: 03-3431-1375 Fax: 03-3433-7498

E-mail: seminar@foundry.jp

講演を要望される方は、横田yokota@foundry.jpへメールでご確認願います。

FAX: 03-3433-7498 / seminar@foundry.jp

予稿集へ掲載の広告の申込書 ②
ISIC-Tokyo 2017

2017年 月 日

一般社団法人 日本鑄造協会 御中

参加費を添えて、下記を申込致します。

1. 予稿集へのカラー広告

最終申込期限 6月30日

会社名			
姓名		部署	
		役職	
住所			
Tel		Fax	
E-mail			

2. 広告費

広告ページ	ページ	費用
A-4 全面版	1	30,000 ¥
A-4 半面版	1	15,000 ¥

A-4 を 2 ページお申し込みの場合は、60,000 ¥.になります。

振込先：みずほ銀行 神谷町支店 普通預金 1000022 一般社団法人日本鑄造協会

ISIC-Tokyo 2017 でのカタログ・パネル展示のご案内

1. 展示時間

2017年9月13日(水) 11時30分～18時00分

2017年9月14日(木) 9時30分～15時00分

(主展示時間:各昼食時間,各コーヒブレイク及び初日 17:00～18:00)

2. 展示方法

(1) 1小間の大きさは展示テーブルの1脚(1800×600×700)

(2) テーブルの上には宣伝用パンフレット、製品及びパネル(最大A0を2枚)の展示を行うことができる。

(3) パネル展示方法は、出展場所により異なる。

①No.1～No.9:壁に直貼りして掲示する。(跡が残らない専用テープ使用)

②No.10～No.14:パネル掲示用天井ピクチャーレールより専用ワイヤで引掛けて掲示する。

③No.15～No.20:カタログテーブルの背後に設置する掲示ボードに貼り付けて掲示する。

※各社判断で、展示テーブル上に立て掛けて展示することもできます。

(4) 各展示テーブルには、展示社名を名札ケースにて机の上に設置する。

(5) 申込み順に展示位置を希望することができる。

(但し、出展数の関係でレイアウト上問題ある場合は、主催者が展示位置を変更することもあります。)

3. 出展金額

最大20社出展可能

①展示位置に関わらず1小間40,000円(税込み)とし、別途パネル製作費(1枚分)を含む。

②2枚目のパネル作成費は別途20,000円を請求する。

4. パネルデータの作成

(1) パネルデータは原則として、PDFに変換して提出のこと。

(解像度は300dpi以下。小さいと画像が粗く、大きいと印刷に時間がかかる。)

※資料提供:PDF(解像度300dpi以下)で事務局に提出(最終納期:8/31(木))

※データを確認して8月28日(月)までに送付願います。

※PDF変換が出来ない場合は、事務局で変換することもできます。

(2) 9月13日(水)には各社の展示テーブル上にパネルを置いておきますので、各社で取りつけてください。

5. カタログ・パネル展示コーナー
(A0 パネル : 84.1×118.9)



図1 パネル展示コーナー (ロビーエリア)



図2 パネル展示コーナー (廊下エリア)

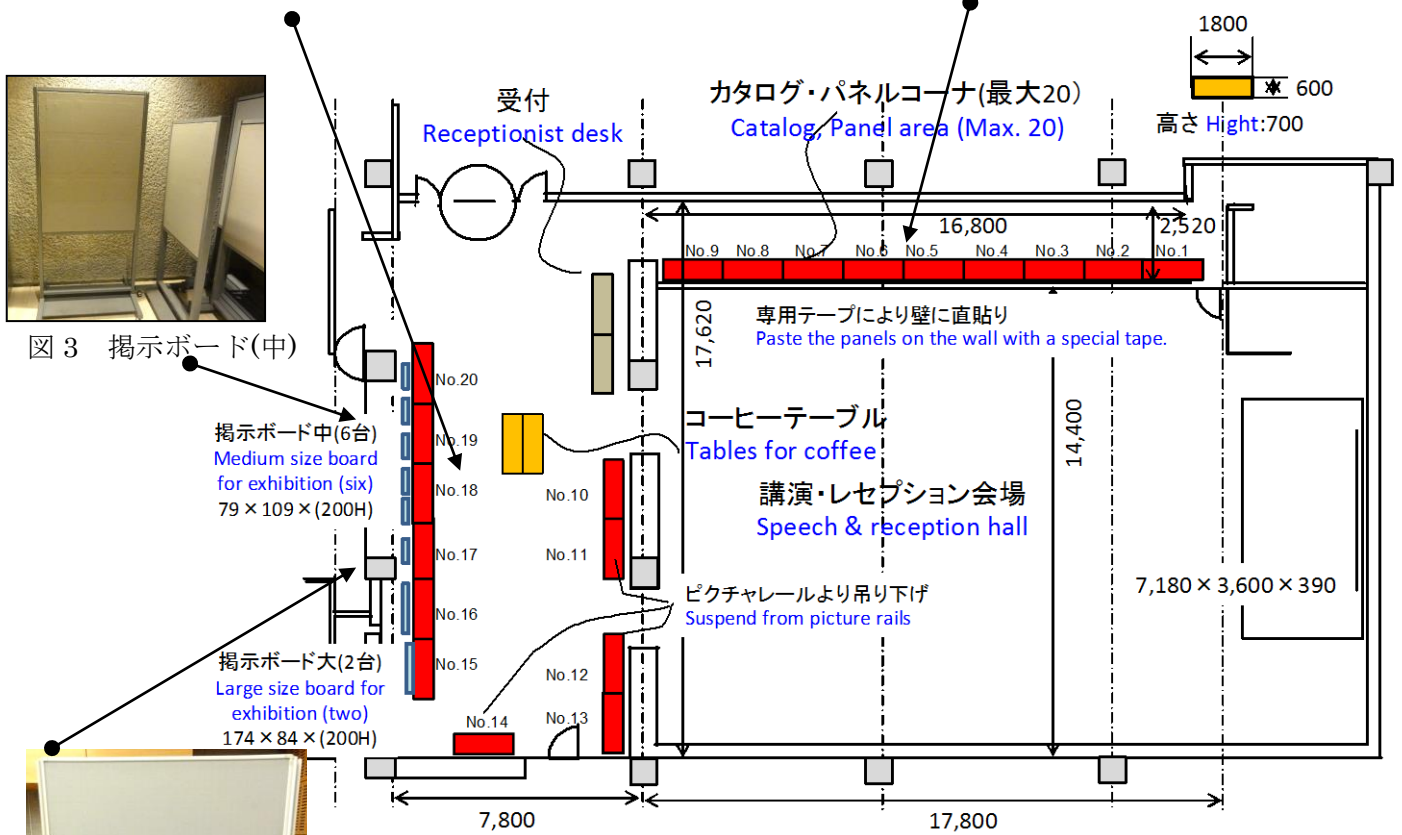


図3 掲示ボード(中)



図4 掲示ボード(大)

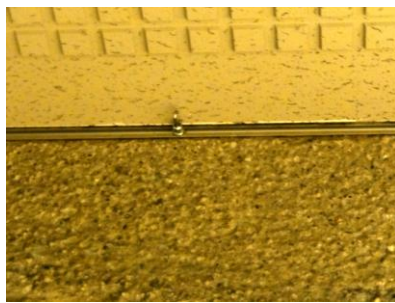


図5 天井ピクチャーレール



図6 ミニワイヤー(吊り具)

ISIC-Tokyo 2017 でのパネル展示申込書 ③

申込日： 2017 年 月 日

別紙内容を了承し、以下の通り、展示会場へのパネル展示を申込みます。

1. パネル展示申込み者 (申込み期限：2017 年 7 月 31 日(月)です。)

展示代表者名等：(英語でも記載して下さい)

項目	日本語	英語
企業名		
部門		
役職		
姓		
名		
住所		
TEL		
FAX		
E-Mail		
展示場所の選択	(a) ロビーエリア	(b) 廊下エリア

(ただし、出展数の関係でレイアウト上問題ある場合は、主催者が場所を変更することもあります。)

追加パネル製作(任意)

展示するパネルの 1 枚分は登録費に含まれ、無償で提供します。

2 枚目の追加パネルが必要な場合は、1 枚あたり 20,000 円で製作します。

2. パネル展示出展費

Item	Number	Fee
パネル展示出展費	1	40,000 円
合計		40,000 円

* 申し込みを確認後、鑄造協会の振込み銀行口座情報をご連絡します。

* 振込手数料はご負担願います。

Sheet for Secretariat

Item (項目)	Check	Note(備考)
Receipt number (受付番号)		
Confirmation of payment (入金確認)		